

# 商店建築

SHOTENKENCHIKU MONTHLY MAGAZINE OF STORE DESIGN/INTERIOR/ARCHITECTURE 2026 Vol.71 No.04

4

2026

人材確保&育成  
設計作業のDX化  
クライアントとの出会い方&信頼関係の築き方

Feature Article  
クリニック&  
デンタルクリニック

FEATURE  
ARTICLE  
「設計事務所」運営  
大解剖  
アンケート!

大特集

## 「設計事務所」運営、 これからどうする?!

前編



施設内に広がる「丘」と「洞窟」

### 横浜ゆうみらい 小児歯科・矯正歯科

Yokohama Yumirai Pediatric Dentistry & Orthodontics  
Designer: Tetsuya Matsumoto / KTX archiLAB + MATSUYA ART WORKS

神奈川県横浜市神奈川区大野町1-25 横浜グートサイドプレイス101  
設計: KTXアーキテクチャマツアートワークス 根本 雄哉  
協力: 経営設計 / FUTURE CREATE  
施工: FUTURE CREATE  
撮影: スターリン・エムメンダルフ

「横浜ゆうみらい小児歯科・矯正歯科」では、歯並びだけでなくあごの正しい発育を促すことで、呼吸器発育、睡眠の改善など、心と体の発育にアプローチする。患者となる子どもたちへの心理的負担の軽減を原因として、院内に巨大な人工の丘をつくり、その内部を洞窟に見立てた。診察室では、洞窟内に差し込む自然光をイメージした色温度5000Kの間接照明が採用された。



左：診察室へのアプローチの途中に設置された「両輪軸本スペース」右：上層の診察室は、全面ガラス張りの開口部越しに見える景色を借景としている。右下：院長室、診察とカウンセリングへの待合を設け、入り口を二つ設けている。

### 歯科医院に子どもたちの居場所をつくる

計画地は、「アート&デザインの街」を掲げるヨコハマポートサイド地区の運河沿いに位置する公園に面したタワーレジデンスの1階である。特筆すべきは、天井高約5.7mという大気種と、公園に向かって全面ガラス張りという開放的な骨格だ。周辺は、高層ビルが林立する都市環境ながら、水と緑、そしてアートが共存する独自の文化的性格を持つ。この稀有なロケーションを活かしつつ、広大な空間をいかに有効活用するか、設計上の主眼となった。

クライアントは、従来の虫歯治療にとどまらず、小児の呼吸や発音形成までを視野に入れた高度な医療を提供する専門医院である。また、子どもにとっての歯科医院とは、いかに医療技術が高くとも「怖い」「怖い」というイメージが先行する「行きたくない場所」であることに変わりない。そこで本計画では、そのネガティブな心理を「行きたくない場所」へと反転させることを試みた。「洞窟があれば入ってみたい」「狭い場所を秘密基地にしたい」。そんな子どもならではの純粋な好奇心を刺激する装置として、デザインコンセプトを「人工島の洞窟探検」と定めた。

5.7mの天井高さを活かし、室内に巨大な「緑の丘」を構築。待合室は丘の外で外部の緑と連続させ、診療機能は「丘」の内部＝「洞窟」の中に配置し、落ち着きとプライバシーを確保して

いる。子どもたちは丘の側面の入り口から、洞窟を探検するように奥の診療室へアプローチする。一部の診療ブースの直上には、丘の上へ抜けるヴォイドを設け、トップライトのように光と緑が降り注ぐ演出を施した。

恐怖心を冒險心へと変換するストーリー性のある空間が、子どもたちの能動的な通院を促している。

(根本哲哉・KTXアーキテクチャ&デザインワークス)

【建造物】あらいゆき歯科・矯正歯科」data  
 工事種別：内装のみ 全面改築  
 広面積：288㎡  
 工期：2023年11月6日～2024年3月5日  
 施工協力：照明器具「ピー・エム・シー」人工緑植/ベストグリーン

営業内容  
 開院：2024年5月18日  
 診療時間：月曜日 / 午前10時30分～午後6時 火・水・金曜日 / 午前10時30分～午後7時 土曜日 / 午前9時30分～午後5時 日曜日(月2回) / 午前10時～午後3時30分  
 休診日：木・日曜日、祝日  
 電話：(045)620-7575  
 院長：菅田清一朗  
 医療従事者数：27人(歯科医師、歯科衛生士、歯科助手、歯科技工士を含む)  
 診療台数：9台  
 主な診療科目：小児歯科、矯正歯科、一般歯科  
 主な仕上り材料  
 外装：STセリシ  
 床：壁を床キバードリアルボード(20×40×112)一種類確保のため110工費防り下地床ビタイル貼り(田島ルーフインク)  
 欄干：リット種木

壁：LGS100組みPB112.5下地種植系種層仕上げ材(ジュリット不燃・アライ工業)特注色味を付け仕上げ一部クリアミラー張り  
 天井：既設コンクリート経年経時の上水性反応硬化型エポキシ樹脂塗料(水性ケンエス・日本ペイント)人工丘内/70x12.5下地ジュリット不燃特注色味を付け仕上げ  
 家具：木下地メラミン化粧板貼り(アライ工業)ベンチ/ビニルレザー張り(オールマイティアー/シンコー)人工丘：鉄骨造 人工植栽防虫加工



上：待合時から見た院内風景。丘の上層は人工緑植で覆われており、景観性は高まって見違えることのできる。外観、目の前に広がる公園から自然の風景を眺めることが出来る。